



**中・印・米の三極時代に  
日本はいかに  
進路を見出すべきか。**

あと20年も経たないうちに、アメリカ主導の時代は幕を閉じ、世界は中国、インド、アメリカの三極体制へと移行していくだろう。戦後、アメリカに依存しながら成長を遂げてきた日本は、この変化に備え、国内経済の維持・発展を含め、国際社会においていかなる道を歩むべきか。アメリカの内外情勢を軸に、今後数十年にわたる国際社会の動向を見据え、日本が政治・経済両面で進むべき方向性を考察する。



**著者紹介 中林美恵子** MIEKO NAKABAYASHI

早稲田大学教授。1960年生まれ。埼玉県深谷市出身。大阪大学博士(国際公共政策)。米国ワシントン州立大学修士(政治学)。1992年に米国永住権を獲得。同年、米国家公務員として連邦議会上院予算委員会に正規採用され、上院予算委員会の共和党側に勤務(1993年1月~2002年4月)。約10年間、米国の財政・政治の中核で予算編成の実務を担う。帰国後、独立行政法人・経済産業研究所研究員、跡見学園女子大学准教授、米ジョンズ・ホプキンス大学客員スカラー、中国人民大学招聘教授などを歴任。財務省・財政制度等審議会、文部科学省・科学技術学術審議会等の公職、および衆議院議員(2009年~2012年)を経て、2013年に早稲田大学准教授。2017年に教授に就任。2018年より、米国マンスフィールド財団の名誉フェロー。2020年7月より凸版印刷株式会社(現TOPPANホールディングス株式会社)社外取締役。2024年より笹川平和財団上席フェローを兼務。

CONTENTS

- 序章 戦争とインフレがアメリカの分断を加速
  - 1 ウクライナ戦争・バレスチナ問題
  - 2 高進するインフレ
- 第1章 アメリカ合衆国という国の成り立ち
  - 1 アメリカ合衆国憲法の制定
  - 2 憲法を修正する
  - 3 アメリカの州と合衆国
- 第2章 アメリカの司法と政治
  - 1 アメリカの裁判所制度
  - 2 裁判と政治
- 第3章 連邦議会と二大政党
  - 1 連邦議会の制度
  - 2 上院と下院
  - 3 連邦議会議員の仕事
  - 4 変換型議会での予算審議プロセス
  - 5 中間選挙と民主党・共和党
- 第4章 強大な権限を持つアメリカ大統領
  - 1 大統領の権限
  - 2 大統領になるための資格と任期
  - 3 ピラミッド型の行政機構
  - 4 大統領の一般教書演説
  - 5 大統領選挙のしくみ
  - 6 バイデン政権の4年間と2024年大統領選挙・トランプ元大統領の復活
- 終章 世界の中の日本の役割を考える
  - 1 思考錯誤する民主主義国家
  - 2 日米を中心とした多様な連携
  - 3 日本の役割

**2025年 2月7日(金) 申込締切 / 2月20日(木) 配本予定**

四六判 / 並製 / 1色 / 頁数320頁 / ISBN978-4-487-81830-3 / C0031 / 定価2,750円(本体2,500円+税10%)

貴店印	注文数	東京書籍	〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 出版事業部 TEL03-5390-7531	FAX03-5390-7538
	冊	新刊	アメリカの今を知れば、日本と世界が見える — 混迷が告げる時代大転換の予兆 —	なかばやし み え こ 中林 美恵子
	ご担当者名:			
	様		四六判 / 並製 / 1色 / 頁数320頁 / ISBN978-4-487-81830-3 / C0031 / 定価2,750円(本体2,500円+税10%)	

※取次店様からの見計らい配本はございません。お手数ですが必要部数を記入の上ご返信をお願いいたします。発注ご担当者名も必ず明記下さい。